

年 度 評 価 シ ー ト

課名 水産振興課

施設の名称 静岡市用宗漁港施設	指定管理者名 清水漁業協同組合
-----------------	-----------------

1 履行状況

(1) 目標達成

ア 漁業者とのトラブル

目標値 0 件、実績値 0 件（前年度 0 件）、達成率 100%

イ 利用艇の事故件数

目標値 0 件、実績値 0 件（前年度 0 件）、達成率 100%

ウ 陸置き施設の利用率

目標値 90%以上、実績値 87.3%（前年度 90.5%）、
達成率 97%（前年度比 96.5%）

(2) 施設利用状況

保管収容可能隻数 63 隻に対して、令和 7 年度末時点では 55 隻、利用率は 87.3%であった。

(3) 人員配置状況

正規職員 4 人、パート 2 人

(4) 業務実施状況

業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。
早い時期日本近海で台風が多く発生したため、管理運営マニュアルに基づき、栈橋に係留している船舶の上架、栈橋連絡橋の吊り上げ、陸側への船舶の移動、移動物の固縛等を行い、施設及び利用艇の被害を防いだ。
施設及び設備の修繕として、海側入り口オートロック修理・ヤード入口・ビジター岸壁入口鍵前交換・クレーン電源表示灯修理等を行った。

【検証・分析等】

利用艇の事故は、本年度は 0 件であった。
陸上での艇移動時に接触事故 1 件発生した。
その他、業務仕様書に基づき、所定の事項を適切に実施することができた。

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等） 【具体的な意見・要望の内容と対応状況】 <トイレ> 意見等：陸置ヤード内にトイレを設置してほしい。 対 応：仮設トイレ2基を利用させていただくよう対応。 <シャワー> 意見等：陸置ヤード内にシャワーを設置してほしい。 対 応：利用者が限られてしまうため、困難である。 <その他> 意見等：燃料代を安くしてほしい。 対 応：中東情勢の影響もあり、現状困難である。 意見等：公園でイベントが開催時に併せて展示や施設公開、物販、マルシェなどを行ってはどうか。 対 応：イベントで物販や屋台を出店している団体もあるため、今後も申請があった際には施設内の安全面を考慮の上、検討していく。 【検証・分析等】 利用者からの意見・要望に対しては適切に対応するとともに、市に対して報告を行った。 【確認結果】 ○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。
3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価 （1）利用者満足度調査 用宗フィッシャリーナ施設利用者を対象に、実施したアンケート調査において、68.4%が「満足」と回答した。 【調査結果】 回答者総数：19件、「満足」「おおむね満足」と回答した人数：13人 用宗フィッシャリーナの施設について68.4%（前年度77.3%） 【検証・分析等】 実施したアンケート調査において、68.4%が「満足」、「おおむね満足」と回答し、令和6年度の77.3%から若干低下した。 【確認結果】 ○：調査の結果が概ね良好である。 （2）市民アンケート 【確認結果】 －：未実施 （3）その他の調査 【確認結果】 －：未実施

4 指定管理者の経理状況の評価	
【収支状況】 帳簿・証票類を備え適切に処理されている。	
【確認結果】 ○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。	
5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）	
前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無
【検証・分析等】 施設の指定管理業務について適切に実施することが出来た。 利用者の事故防止対策として、場内の掲示板や毎月発行するフィッシャリーナ新聞を通じて安全な作業・航行について周知していく。 施設が開設されてから19年以上が経過し、施設の老朽化も進んできているため、市と連携を密にし、安全な施設運営ができるよう、適切な維持管理に努めていきたい。	
【評価結果】 ○：良好な管理運営であった。	

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。